

desknet's NEO クラウド版
セキュアブラウザ(端末認証あり・端末認証なし)
利用ガイド
Windows 編

作成	株式会社ネオジャパン
バージョン	2020年5月版

目次

はじめに.....	3
1. セットアップ	4
1.1 クライアント証明書をインストールする.....	4
1.2 SecureBrowser Pro をインストールする	7
1.2.1 インストール方法.....	7
2. SecureBrowser Pro の使用方法	13
2.1 画面構成と機能	13
3. サポート	14
3.1 診断情報	14
3.1.1 診断情報を作成する	14
3.2 お問い合わせ	16



① セキュアブラウザ端末認証ありをご契約の場合

クライアント証明書の配布が必要となります。本書の「1.1.1 iTunes からクライアント証明書をインストールする」または、「1.1.2 メールからクライアント証明書をインストールする」に従ってインストールをしてください。

② セキュアブラウザ端末認証なしをご契約の場合

クライアント証明書のインストールは不要です。「1.2 Soliton SecureBrowser Pro をインストールする」へ進んでください。

はじめに

セキュアブラウザは、デスクトップを自宅や外出先などから安全に利用するためのツール（アプリ）です。セキュアブラウザというアプリを使用してデスクトップを利用します。通常のブラウザアクセスと同じようにデスクトップをご利用頂けます。端末の紛失・盗難による情報漏えいを防ぐため、皆さまの端末の中にはデスクトップのデータは保存できないようになっています。

本書は、Windows 版 Soliton SecureBrowser サービスのセットアップ手順について説明したものです。

- セットアップに必要な情報
 - セキュアブラウザ端末認証あり用のクライアント証明書
 - クライアント証明書に設定されているパスワード
 - セキュアブラウザのログイン情報※詳しくは管理者にご確認ください。

- Soliton SecureBrowser 動作環境
 - Windows 8.1 / 10
 - 最新の情報については、以下の URL をご参照ください。
<https://www.soliton.co.jp/support/smartdevice.html>

※Internet Explorer 11 がインストールされている必要があります。また、.NET Framework 4.5、および Visual Studio 2012 Visual C++ 再頒布可能パッケージが必要です。.NET Framework 4.5、および Visual Studio 2012 Visual C++ 再頒布可能パッケージがインストールされていない場合、SecureBrowser Pro のインストール時にインストールされます。

※SecureBrowser Pro は、OS の標準 Web ブラウザーと同じレンダリングエンジンを使って画面を表示します。OS の種類やバージョン、機種、設定によっては、本書で記載している内容と動作や表示状態が異なる場合があります。



-
- **IA64 は、サポート対象外です。**
 - **64 ビット OS については、WOW64 上での動作をサポートします。**
 - **Windows 7 については、Windows XP Mode はサポート対象外です。**
 - **Windows RT はサポート対象外です。**
 - **特に記載のない限り「Windows 8.1」は上記の Windows 8.1 の全エディションをあらわします。**
-

1. セットアップ

1.1 クライアント証明書をインストールする

証明書のインストール方法は、ご契約のプランによって異なります。管理者の指示に従ってインストールしてください。



クライアント証明書が配布済みの場合は、本書の「1.1 クライアント証明書をインストールする」に従ってインストールをしてください。

Soliton KeyManager を使用してインストールする場合は「Windows 版 **Soliton KeyManager** 利用ガイド」を参照し、クライアント証明書のインストールをしてください。

以下に Windows8 の場合のインストール手順例を記載いたします。

1. クライアント証明書を Windows 端末にインストールします。p12 形式のクライアント証明書をダブルクリックし、証明書インポートウィザードを起動してください。
※証明書については管理者にお問い合わせください。
2. 「現在のユーザー」を選択し、<次へ>をクリックしてください。

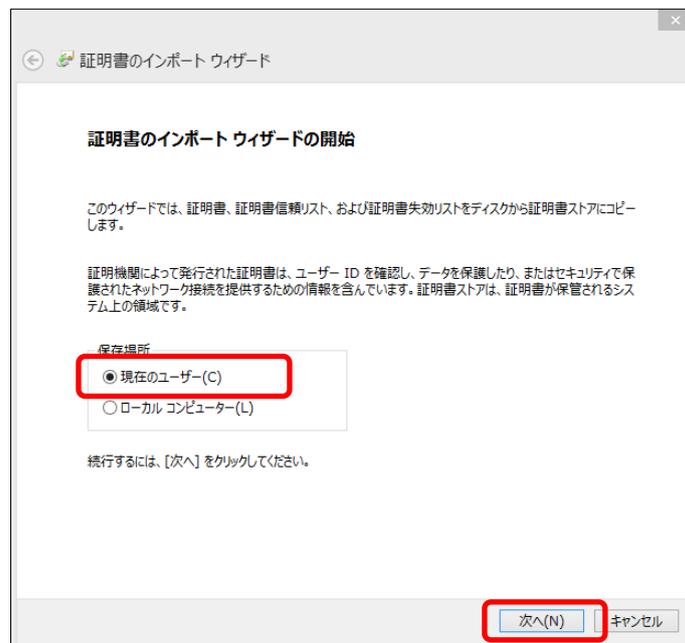


図 1.1.1 証明書インポートウィザード

3. 下図が表示されたら、<次へ>をクリックしてください。

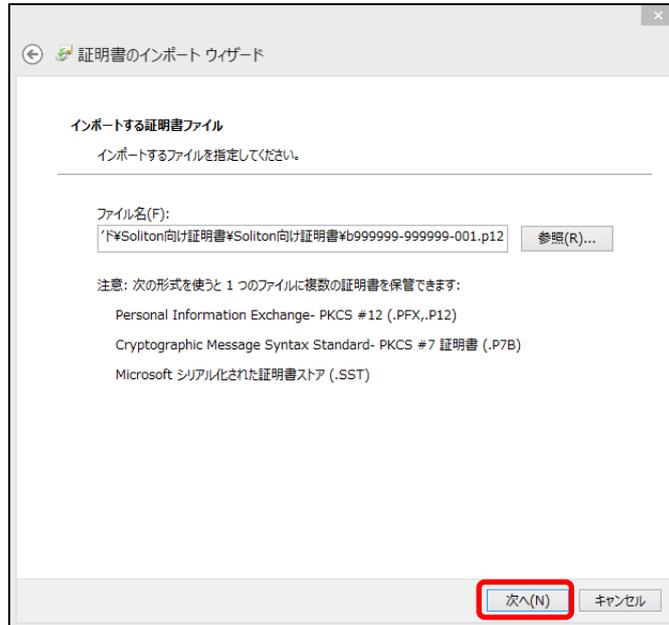


図 1.1.2 インポートする証明書ファイル

4. 下図が表示されたら、証明書に設定されているパスワードを入力し<次へ>を選択してください。
※パスワードは管理者にお問い合わせください。

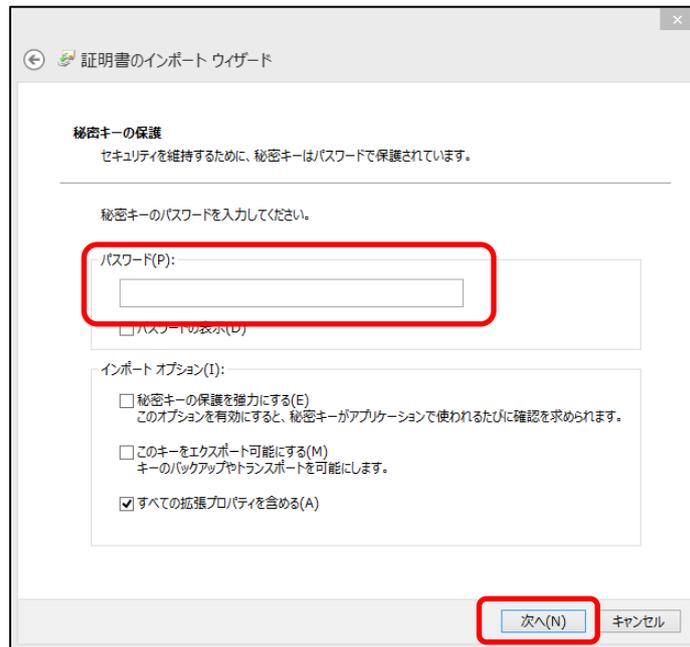


図 1.1.3 秘密キーの保護

5. 下図が表示されたら、「証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する」を選択し、<次へ>をクリックしてください。

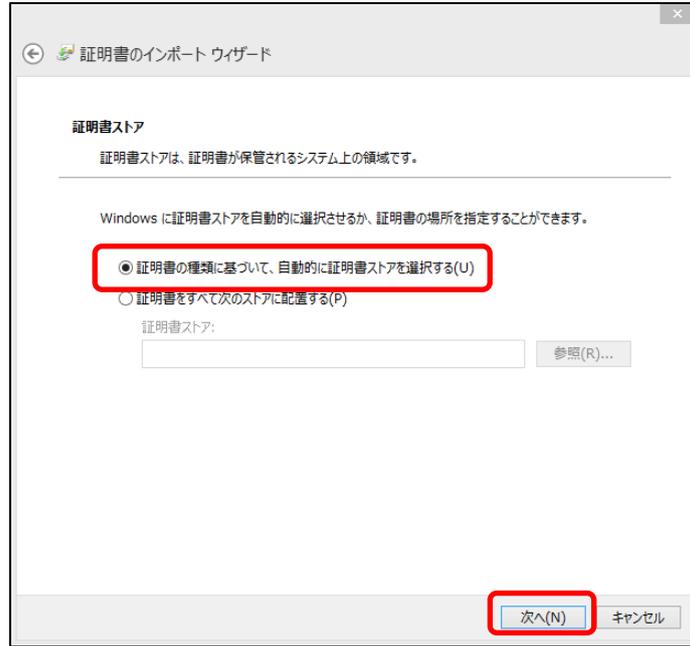


図 1.1.4 証明書ストア

6. 下図が表示されたら、<完了>をクリックし、インストール完了です。

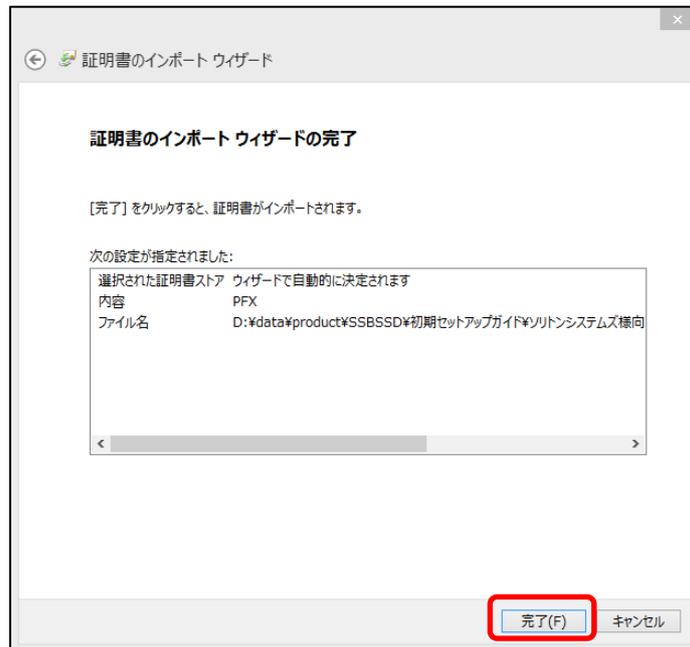


図 1.1.5 証明書のインポートウィザード

1.2 SecureBrowser Pro をインストールする



ここでは SecureBrowser Pro のインストール、およびアンインストール方法について説明します。SecureBrowser および SecureBrowser Pro は、一般的なアプリケーションと同様の手順でアンインストールすることができます。

例として SecureBrowser Pro V1.2.0 を使用して説明します。各手順内のバージョン表記部分は、実際にインストールするバージョンに読み替えてください。

1.2.1 インストール方法

SecureBrowser Pro のインストール方法は、以下のとおりです。



SecureBrowser V1.0 がインストールされている場合は、SecureBrowser V1.0 をアンインストールしてから、SecureBrowser Pro V1.2 をインストールしてください。

1. 弊社の Web サイトから「Windows 版 Soliton SecureBrowser Pro」をダウンロードしてください。
http://www.soliton.co.jp/support/soliton/hardware/ssb/ssb_pro.html
2. ダウンロードした「SolitonSecureBrowserProV120.zip」を任意のフォルダーに解凍し、「SolitonSecureBrowserProV120.exe」をクライアント環境にコピーしてください。
3. クライアント環境に Administrator 権限のユーザーでログオン（サインイン）し、「SolitonSecureBrowserProV120.exe」をダブルクリックしてください。
4. 下図が表示されます。<インストール>をクリックしてください。
※ユーザーアカウント制御の確認画面が表示された場合は、<はい>をクリックしてください。



図 1.2.1 Soliton SecureBrowser Pro セットアップ

SecureBrowser Pro が動作するためには、.NET Framework 4.5、および Visual Studio 2012 Visual C++ 再頒布可能パッケージが必要になります。これらがクライアント環境にインストールされていない場合は、SecureBrowser Pro インストール時に自動でインストールされます。なお、.NET Framework 4.5 がインストールされていない環境では、SecureBrowser Pro インストール後にコンピュータの再起動が必要になります。

5. 下図が表示されます。<次へ>をクリックしてください。



図 1.2.2 Soliton SecureBrowser Pro セットアップウィザード

6. 下図が表示されます。使用許諾契約書の内容を確認してください。確認後、[使用許諾契約書に同意します]にチェックし、<次へ>をクリックしてください。



図 1.2.3 使用許諾契約書

7. 下図が表示されます。インストールフォルダーを確認し、<次へ>をクリックしてください。インストールフォルダーを変更する場合は、<変更>をクリックしてください。

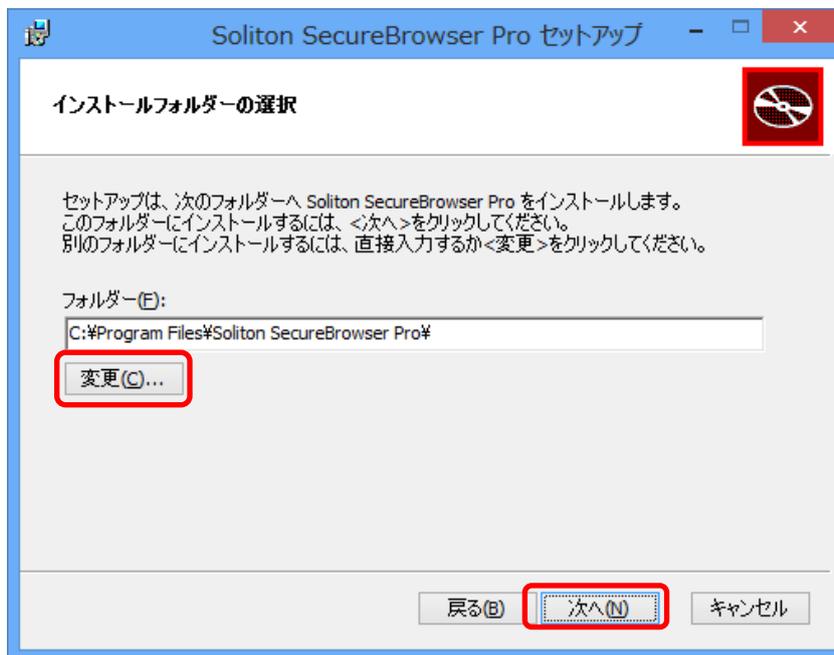


図 1.2.4 インストールフォルダーの選択

8. 上図で<変更>をクリックすると、下図が表示されます。インストールするフォルダーを指定し、<OK>をクリックしてください。上図でフォルダーが変更されていることを確認し、<次へ>をクリックしてください。

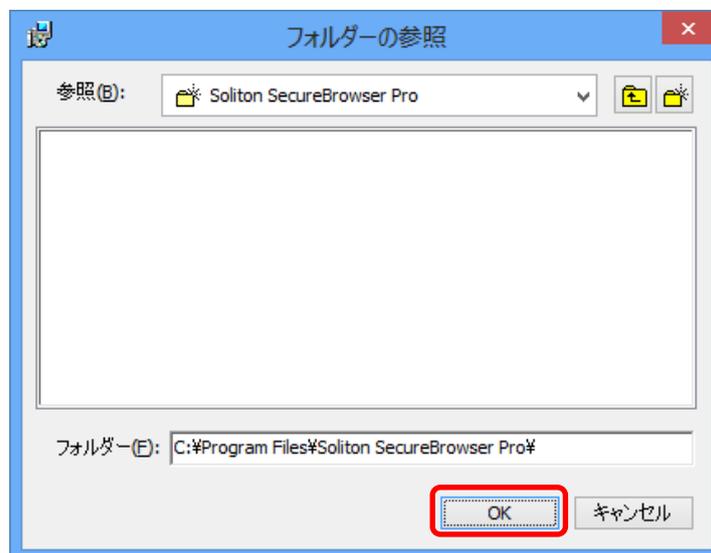


図 1.2.5 フォルダーの参照

9. 下図が表示されます。<インストール>をクリックしてください。



図 1.2.6 Soliton SecureBrowser Pro のインストール準備完了

10. インストールが完了すると、下図が表示されます。<閉じる>をクリックしてください。



図 1.2.7 インストール完了

11. 下図が表示されます。<Soliton SecureBrowser Pro を起動する>をクリックしてください。



図 1.2.8 セットアップ完了

12. 下図が表示されます。[接続先名]と[サーバー]に値を入力し、<ログイン>をクリックしてください。

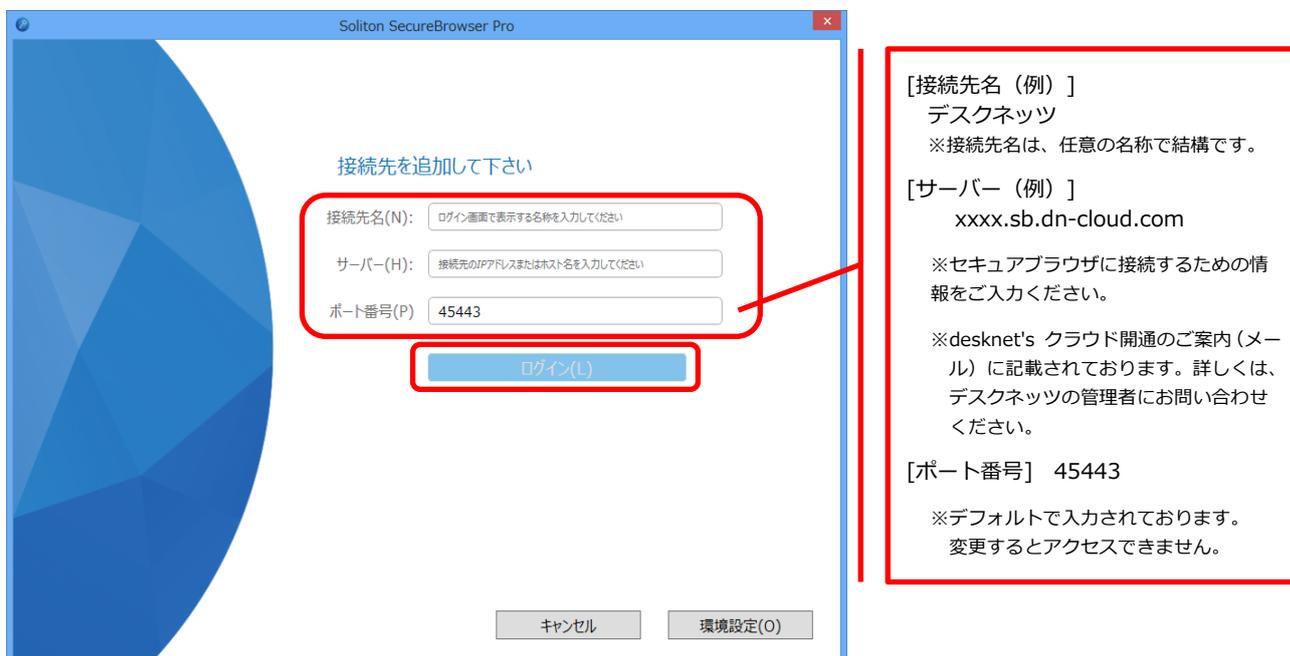


図 1.2.9 セキュアブラウザのログイン画面

13. ログインが成功したら、下図の画面（クイックアクセス画面）が表示されます。

その後、画面上部の白い入力ボックス（URL バー）に、自社のデスクネットの URL を入力します。

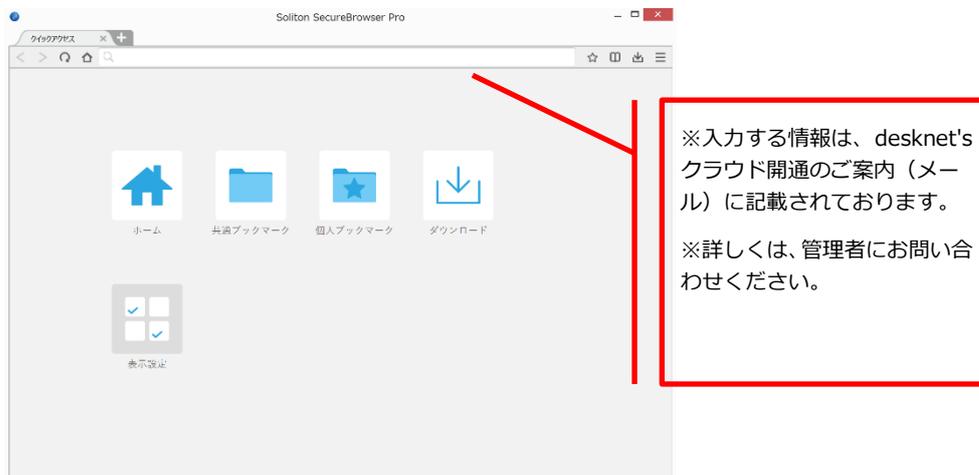


図 1.2.10 クイックアクセス画面

14. [desknet's クラウドの PC 版 URL]を入力後、下図が表示されます。利用するクライアント証明書の選択画面が表示されましたら、「OK」をクリックしてください。

※例では、1つのクライアント証明書が有効であると判断され、選択されています。

※複数の証明書が有効である場合は、その内1つを選択して、「OK」をクリックします。

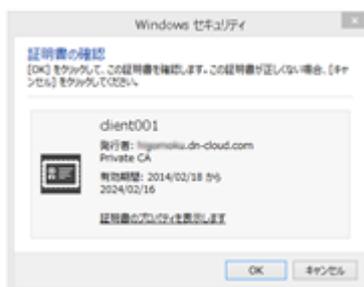


図 1.2.11 クライアント証明書の選択

15. 認証が成功した場合、desknet's NEO PC 版のログイン画面が表示されます。



図 1.2.12 NEO ログイン画面

2. SecureBrowser Pro の使用方法

この章では、SecureBrowser Pro の使用方法について説明します。

ここでは、管理者によって SecureBrowser Pro の動作ポリシーが変更されていない、デフォルト設定の状態を前提として説明します。SecureBrowser Pro の動作ポリシーが変更されている場合、設定されている動作ポリシーによっては表示される項目の値や編集可能な項目などが変わります。

2.1 画面構成と機能

SecureGateway にログインすると、SecureBrowser Pro を Web ブラウザーとして使用することができます。ここでは、SecureBrowser Pro の画面構成と機能について説明します。

表 項目	説明
	アドレスバーです。現在表示している Web サイトの URL が表示されます。
	ページの<戻る>、<進む>ボタンです。
	ページのリロードボタンです。クリックすると Web サイトのページの再表示を行います。
	ホームボタンです。クリックするとポータルサイトとして設定されている URL の Web サイトを表示します。
	タブ追加ボタンです。クリックすると新しいタブを追加します。
	ブックマークボタンです。クリックするとブックマークを表示します。 <ul style="list-style-type: none"> ● 共通ブックマーク ※こちらはご利用頂けません。 ● 個人ブックマーク ● ダウンロード
	メニューボタンです。クリックするとメニューを表示します。

<制約事項>

- ・デスクネットのみアクセス可能です。検索・URL バーから他のサイトにはアクセスできません。
- ・セキュアブラウザ利用中は一時的にセキュアブラウザ内部にデータは保持しますが、特定のタイミングでデータは消去されます。

[Windows / Mac]

アプリ終了時、ログアウト時

[iOS / Android]

ログアウト時、ホームボタン等でアプリ終了後 10 分以上経過してからアプリを再度立ち上げた時

3. サポート

この章では、本製品のサポートについて説明します。

3.1 診断情報

SecureBrowser Pro を使用中に障害が発生した場合などに、発生した障害を解析するために必要となる動作環境、動作状況などの情報収集を目的として、弊社より診断情報のご提供をお願いする場合があります。診断情報を提供していただくことで、お客様に環境を伺う、状況を調べていただくなどのお客様にかかる手間を軽減することができます。

通常は、診断情報を作成する必要はありません。診断情報の作成は、管理者より指示があった場合のみ行ってください。

3.1.1 診断情報を作成する

診断情報を作成する手順は、以下のとおりです。

1. 設定画面を表示し、[詳細]タブをクリックしてください。
2. 下図が表示されます。<診断情報を作成>をクリックしてください。

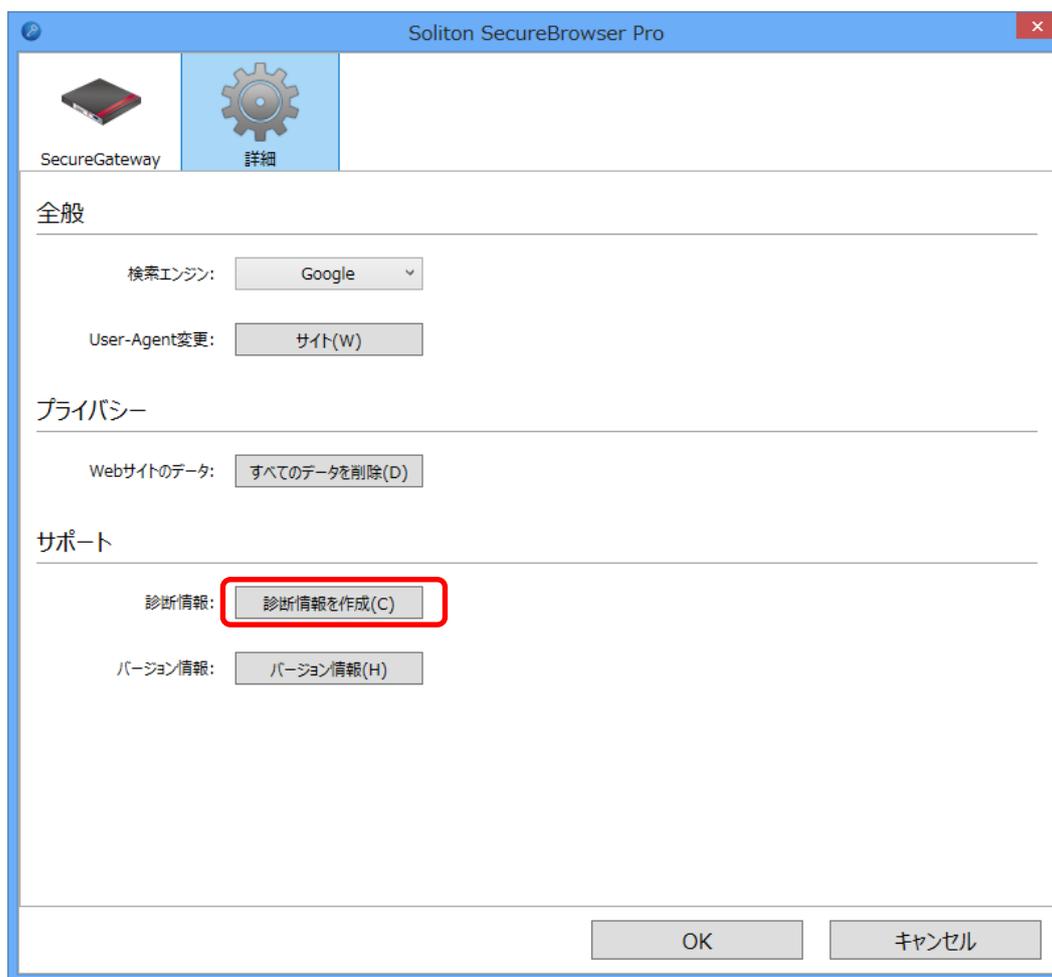


図 3.1.1 設定画面(詳細)

3. 下図が表示されます。診断情報ファイルの保存先を選択し、<保存>をクリックしてください。診断情報ファイルは zip 形式で圧縮されています。

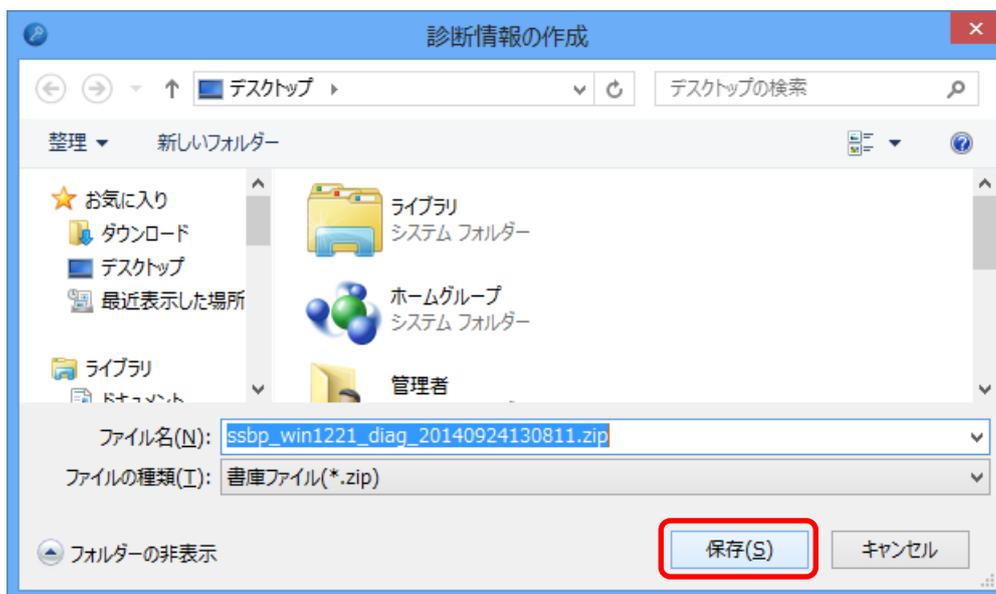


図 3.1.2 診断情報ファイルの保存先選択

4. 診断情報の作成が完了すると、下図が表示されます。<OK>をクリックしてください。

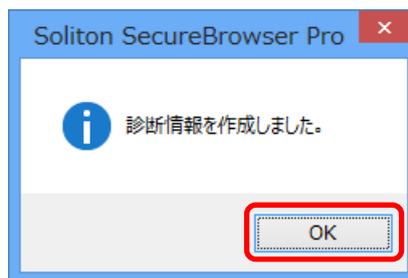


図 3.1.3 診断情報の作成完了

個人情報の取り扱いについて

診断情報ファイルの送付にあたってご提供いただいた個人情報および自動収集した個人情報は、障害の解析と回答をお送りするためにのみ使用し、それ以外の目的には使用いたしません。また、その取り扱いには十分な注意を払います。

弊社の個人情報取り扱いポリシーについては、以下をご参照ください。

<https://www.neo.co.jp/privacy/index.html>

3.2 お問い合わせ

Windows 版 Soliton SecureBrowser Pro の使用方法についてご不明な点がございましたら、管理者にお問い合わせください。管理者様の場合は、クラウドお客様サポート窓口までお問い合わせください。

<クラウドお客様サポート窓口>

<http://www.desknets.com/cloud/support/>

<障害・メンテナンス情報>

<http://www.desknets.com/cloud/support/mainte/>

<制限事項について>

<https://www.desknets.com/neo/faq/result/3944/>

<サービス利用約款について>

https://www.desknets.com/neo/pdf/cloud_sb.pdf

セキュアブラウザ（端末認証あり・端末認証なし） Windows 編

2016年2月23日	第1版
2016年5月27日	第2版
2016年7月20日	第3版
2020年5月7日	第4版

NEOJAPAN

<https://www.desknets.com/>

本書に記載されている情報、事項、データは、予告なく変更されることがあります。